

第17回HAISL連絡会報告資料

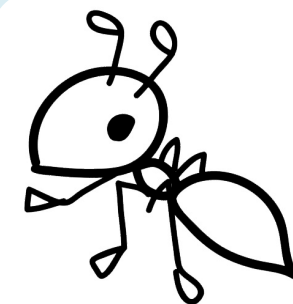
一般社団法人LOCAL 2021年度活動報告

2022年03月03日
一般社団法人LOCAL
理事 八巻 正行

- URL : <https://www.local.or.jp/>
- 北海道における、技術系地域コミュニティ（IT勉強会等）の活動を支援し、コミュニティ間の連携イベント企画開催等をとおして、地域を盛り上げていくことを目標とする有志の集まり
- 所属企業、年齢、立場の垣根を超え、現役のIT技術者および技術者を目指す学生が多数所属
- 理事:7名、正会員:29名、賛助会員:4名、メーリングリスト会員:176名

マスコット「ろかんと君」の由来

蟻 …「義」の虫
1匹1匹の力は弱いけど、
集まると結構いい仕事をするよ



2021年度活動実績サマリー

- 2021年度に実施した、情報セキュリティ、人材育成に関連する活動は以下のとおり

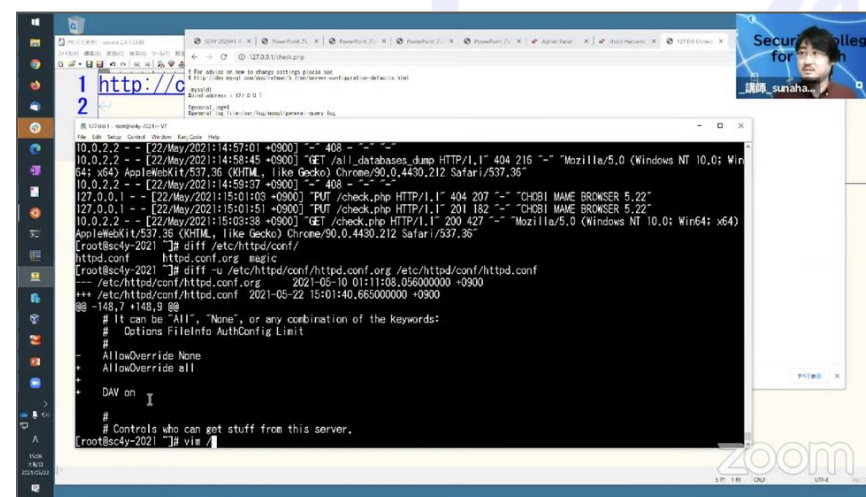
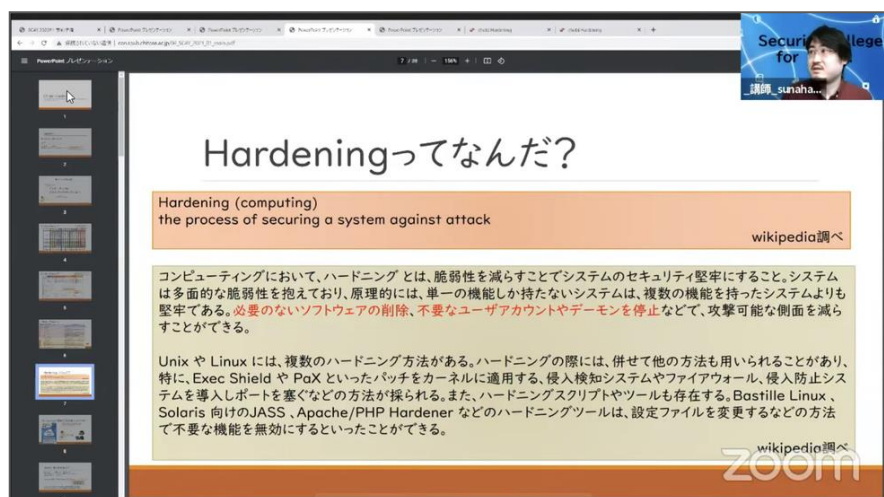
開催日	活動内容	開催形式
通年	情報セキュリティ関連イベントの告知・広報活動 (HAISL Facebookページの更新含む)	-
2021年05月22日(土)	SC4Y ('21#1) 「サイバーセキュリティ Chobi Hardening」 運営協力	オンライン
2021年06月26日(土)	Open Source Conference 2021 Online/Hokkaido 出展・運営協力 SC4Y ('21#2) 「Web脆弱性対応演習 入門編」 運営協力	オンライン
2021年07月17日(土)	LOCAL Students MeetUp 2021 主催	オンライン
2021年07月17日(土)	SC4Y ('21 Ex1) 「Micro Hardening Basic」 運営協力	オンライン
2021年08月28日(土)	SC4Y ('21#3) 「インシデントハンドリング（脆弱性対応）」 運営協力	オンライン
2021年09月04日(土)	LOCAL Developer Day Online '21 /Security 主催	オンライン
2021年09月12日(日)	高校生ICT Conference 2021 in 北海道 運営協力	オンライン
2021年10月02日(土)	Micro Hardening for Youth 2021 運営協力	オンライン
2021年10月03日(日)	第4回U-16プログラミングコンテスト 札幌大会 共催	オンライン
2021年12月15日(水)	SC4Y ('21#4) 「IT・情報系 北海道まったりLT大会」 運営協力	オンライン
2022年02月18日(金)	SC4Y ('21#5) 「HAISLサイバーセキュリティセミナー」 運営協力	オンライン
2022年02月22日(火)	IPAインターネット安全教室@公立千歳科学技術大学 講師派遣	オンライン

学生・青年層に、サイバーセキュリティに関する知見、技術を体系的に身に付けてもらうための人材発掘・育成事業 (2021年度は3カ年計画の2年目)

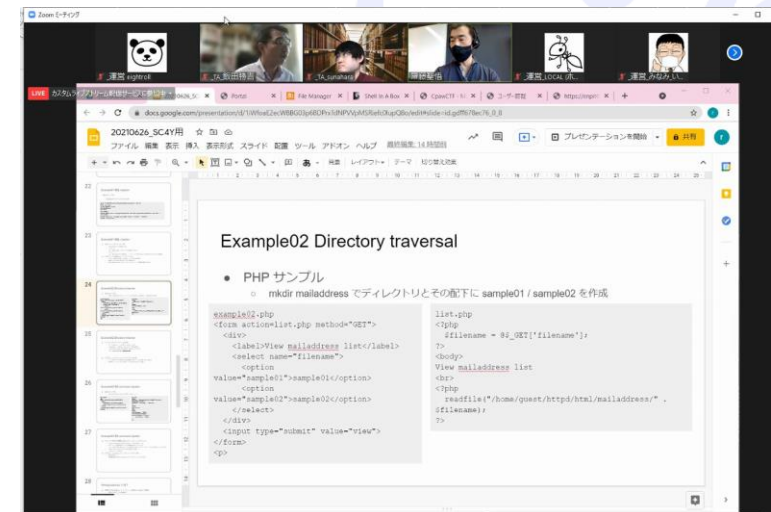
- URL : <https://sc4y.connpass.com/>
- 日程 : 2021年05月22日(土) **SC4Y '21#1「サイバーセキュリティ Chobi Hardening」**
2021年06月26日(土) **SC4Y '21#2「Web脆弱性対応演習 入門編」**
2021年07月17日(土) **SC4Y '21 Ex1「Micro Hardening Basic」**
2021年08月28日(土) **SC4Y '21#3「インシデントハンドリング（脆弱性対応）」**
2021年10月02日(土) **Micro Hardening for Youth 2021**
2021年12月15日(水) **SC4Y '21#4「IT・情報系 北海道まったりLT大会」**
2022年02月18日(金) **SC4Y '21#5「HAISLサイバーセキュリティセミナー」**
- LOCALは運営協力団体として、企画立案、オンライン配信システムの提供、TA・スタッフ派遣等を行った
- SC4Y '21#5では、藤田、澤田（ともにLOCAL学生部OB）、灰原（LOCAL学生部）、八巻（LOCAL理事）がディスカッションに登壇

ゲーム形式でLinuxサーバーの安全性確認や攻撃的なアクセスから防御する知識を身に付ける

- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/212035/>
- 講師 : 砂原 悟 (公立千歳科学技術大学)
- 参加者数 : 20名 (Zoom) 他、YouTube視聴多数
- 問題が解けた時の達成感があり、初学者にちょうどよい難易度
- 楽しく学ぶことができたとの声が多数を占めた

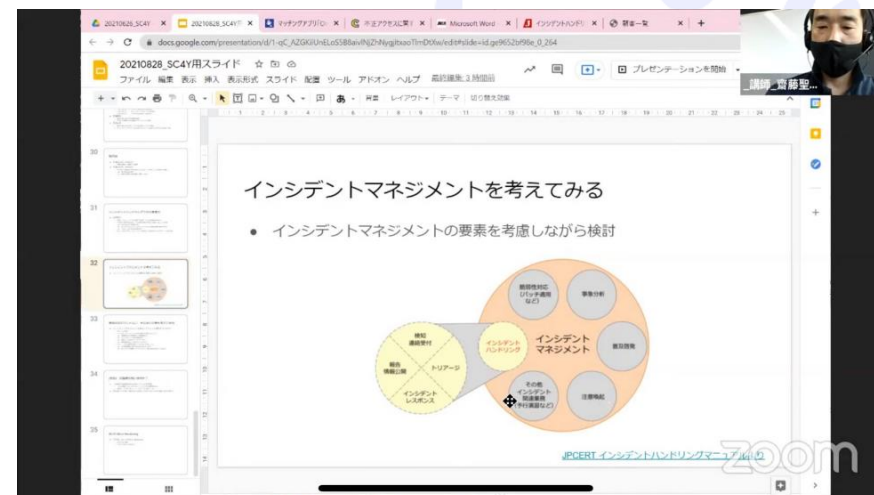
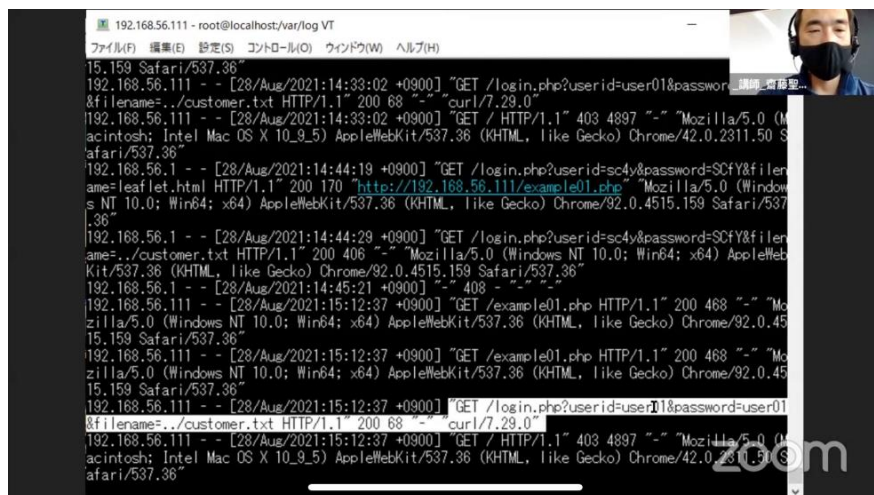


- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/215006/>
- 講師 : 齋藤 聖悟 (HAISL SC4Y 運営委員)
- 参加者数 : 15名 (Zoom) 他、YouTube視聴多数
- Open Source Conference 2021 Online/Hokkaido と同時開催
- 脆弱性のあるコードを書き、自分で構築した簡易Webサーバーに攻撃を行ってみる
- 演習環境は、北海道大学 情報基盤センター より提供



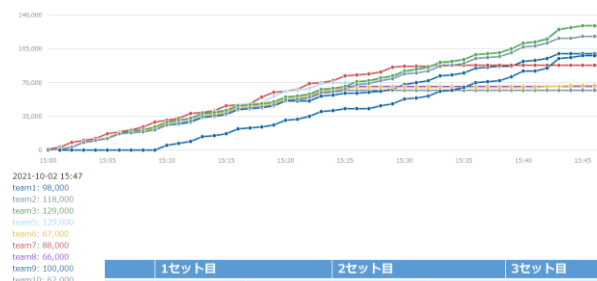
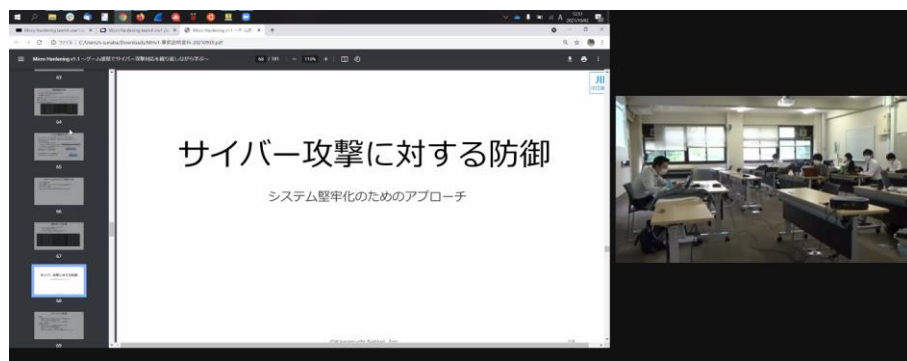
Web脆弱性対応演習と対になる講座であり、「守る側の視点」を学ぶ

- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/220551/>
- 講師 : 齋藤 聖悟 (HAISL SC4Y 運営委員)
- 参加者数 : 9名 (Zoom) 他、YouTube視聴多数
- 「どんな攻撃が行われたのか?」「何が起こったのか?」「どうすればいいのか?」を、チームディスカッションを通じて考える
- インシデント発生～調査、対応、報告まで、一連の流れを体験する



サイバー攻撃に対する防御をゲーム感覚で学ぶ競技会

- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/223405/>
- 講師・競技説明 : 川口 洋 (株式会社川口設計)
- 参加者数 : 31名 (Zoom) 他、YouTube視聴多数
- 「衛る技術の価値を最大化することを目指す」プロジェクトである、Hardening Project から生まれたサブプロジェクト
- 限られた時間のなかで、ECサイトに対する様々なサイバー攻撃に対処し、得点を競う



1セット目		2セット目		3セット目	
スコア	防御点	スコア	防御点	スコア	防御点
1	65,000	2	68,000	6	98,000
2	65,000	5	81,000	7	118,000
3	88,000	9	128,000	11	129,000
5	46,000	10	122,000	10	129,000
6	63,000	7	63,000	7	67,000
7	62,000	5	66,000	9	88,000
8	72,000	1	69,000	8	66,000
9	62,000	5	76,000	2	100,000



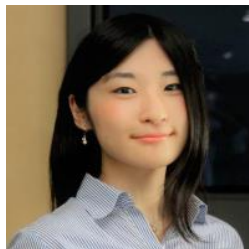
技術系地域コミュニティ「ゆるWeb勉強会 札幌」「Java Do」「IoT LT」「LOCAL 安全部」とコラボした、LT（ライトニングトーク）大会

- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/230871/>
- 参加者数 : 22名 (Zoom) 他、YouTube視聴多数
- 学生同士のみならず、現役の技術者、技術者コミュニティ等と交流し、見識を広げる
- 発表内容 :
 1. 続・空港の気象レーダーに邪魔されない無線LAN環境を構築したい
 2. Vue3/Electronでおれおれマークダウンエディタを作った話
 3. Tinkercadの電子回路シミュレータはいいぞ
 4. 環境構築について
 5. セキュリティの知識0の男が学生向けのセキュリティコンテストに出てみた話
 6. サイバー捜査官という職業について
 7. 本家ハードニングに参加して



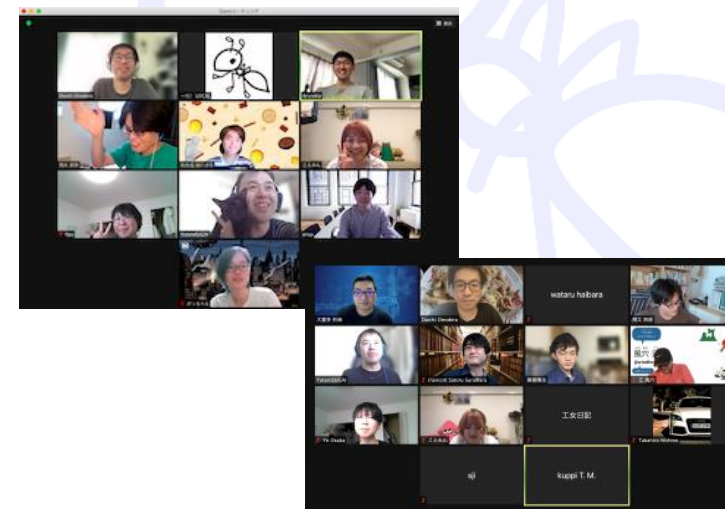
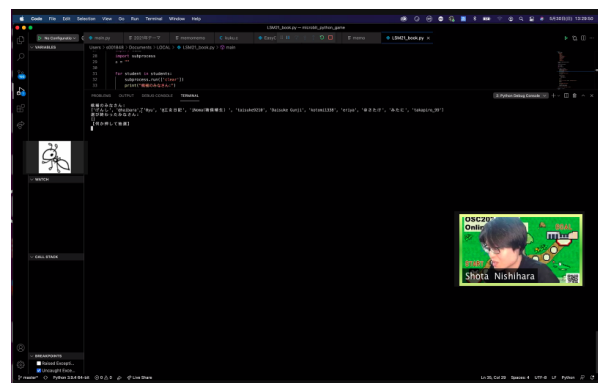
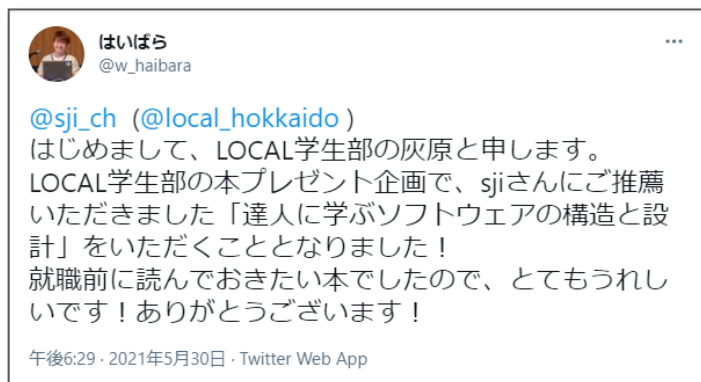
サイバーセキュリティ、セキュリティ人材育成をテーマにしたセミナー

- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/237052/>
- 参加者数 : 171名 (YouTube 視聴)
- 基調講演 : 「TOKYO2020におけるサイバー脅威への対応とデジタル社会へのレガシー」
 - ✓ 坂 明 ((公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 CISO・デジタル庁CISO)
- セッション : 「世界のセキュリティコミュニティ ～その入り込み方と重要性について～」
 - ✓ 中島 明日香 (日本電信電話株式会社)
- パネルディスカッション : 「若者の本音 ～情報セキュリティ人材発掘・育成事業の今と未来～」
 - ✓ パネリスト : 藤田 優貴 (合同会社 Georepublic Japan)、澤田 拓弥 (ソフトバンク株式会社)、灰原 渉 (室蘭工業大学 学生)
 - ✓ モデレータ : 八巻 正行 (北海道情報セキュリティ勉強会 代表)



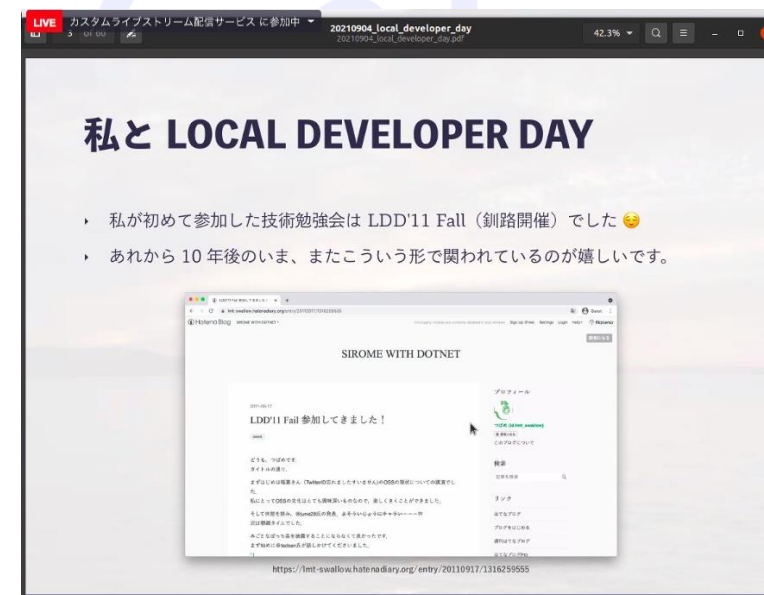
先輩エンジニアと現役学生の交流イベント

- URL : <https://www.local.or.jp/2021/06/8897.html>
- 「わくわく、なんかの本が届くプロジェクト」と題し、先輩エンジニアがおすすめする書籍（技術書に限らず）を、LOCAL学生部員の希望者へランダムに届ける
- コロナ禍で出会いやサプライズ的な場面が減る中、ちょっと「おお！」となる時間や場を作りたい
- その後、現役・OB・OG 交流会を経て、書籍を選んだ人・もらった人の発表会＋ミニセミナーを開催



LOCALが主催する、コミュニティ横断型・地域特化型IT勉強会イベント

- URL : <https://local.connpass.com/event/219312/>
- 参加者数 : 93名 (Zoom + YouTube)
- Session.1 : Developer-First Security という考え方
 - ✓ 米内 貴志 (株式会社Flatt Security 執行役員 CTO)
- Session.2 : 情報セキュリティ勉強会(SC4Y)のご紹介と技術を学び続ける価値について考える
 - ✓ 砂原 悟 (公立千歳科学技術大学 助教)
- スポンサーセッション : 製品セキュリティのお仕事
 - ✓ 長友 比登美 (サイボウズ株式会社 開発本部Cy-PSIRT)
- Session.3 : タイでの生活やセキュリティ教育について
 - ✓ 土居 茂雄 (国立高等専門学校機構)
- Session.4 : IoTとセキュリティ
 - ✓ 湯村 翼 (北海道情報大学 准教授)
- 参加者によるライトニングトーク大会



ICTを取り巻く課題をテーマに、全国各地の高校生が議論し、意見をまとめ、関係府省庁に提言するカンファレンス

- URL : <https://www.good-net.jp/ict-conference/2021/hokkaido2021/>
- 参加者数 : 23名 (6校)
- 2021年度熟議テーマ : 「フェイクを見極める」
- 2021年度北海道大会代表校 : 北海道富良野高等学校
- LOCALは北海道大会協力団体として、司会進行、ファシリテーター・書記派遣等、運営全般に協力

高校生 ICT 2021
Conference

「フェイクを見極める」

開催地 : 北海道 グループ : 2班 2021.9.12

ITリテラシー教育を見直そう
～高校生の私たちから～

大阪私学
教育情報化研究会 1億人の未来を
つなぐグッドネット 北海道
県のICT活用推進
全国連絡会

•1

高校生 ICT 2021
Conference

私たちの提言① 教育編

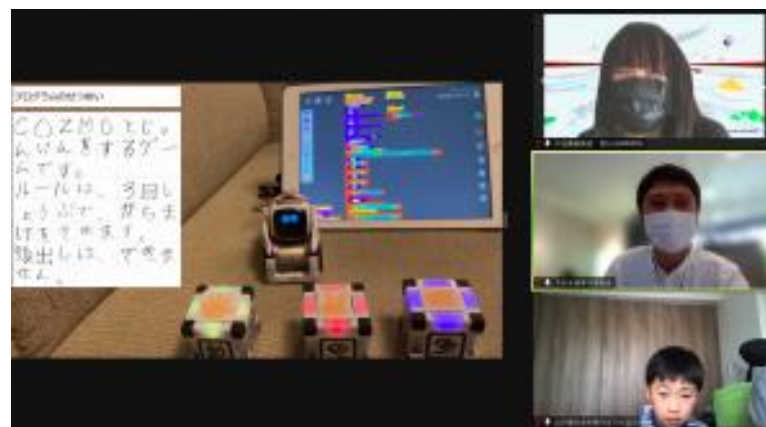
- ・情報の格差を埋めるために
- 義務教育の中で情報リテラシーについて学ぶ機会を均等に設ける(必修化)
- 話を聞くだけでなく、体験型(避難訓練型)で学べる
- 子だけでなく親にも学ぶ機会を(親子参加型)
- 1度きりではなく、継続的に行う

16歳以下を対象としたプログラミングコンテスト プログラミング、ものづくりを通して、子どもたちの成長と健全育成を図る

- URL : <http://sapporo.u16procon.org/>
- 参加者数 : 競技部門 22名 (16校)、作品部門 2名 (2校)
- LOCALは札幌大会の共催団体として、事務局機能の提供をはじめ、大会運営全般を担当
- 大会終了後、17歳以上は大会運営や後輩の指導に携わる循環も生まれている



↑ 第8回北海道大会の様子
札幌大会優勝の市毛選手が見事3位入賞

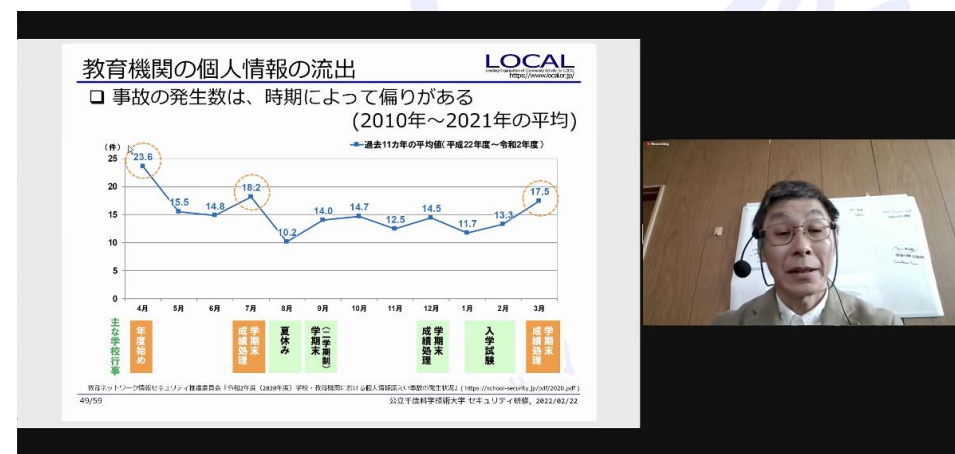
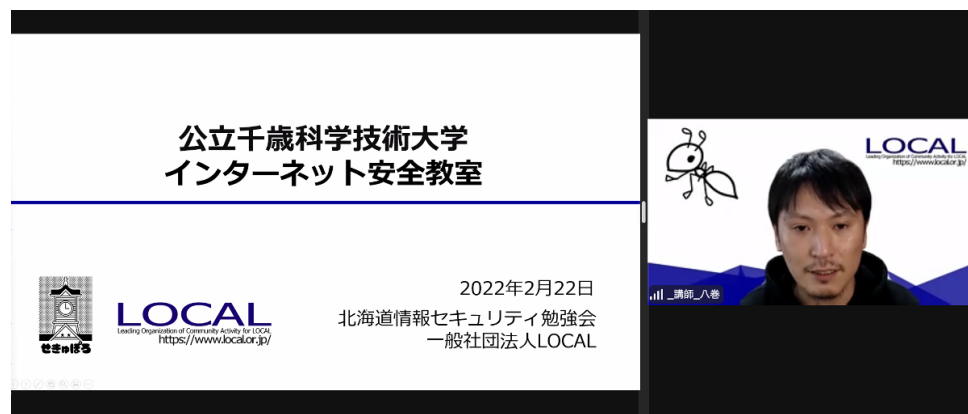


↑ 小学2年生による、ロボットのじゃんけんプログラム



IPAが主催する、スマートフォンやインターネットを安全・適切に利用するための、情報モラル・情報セキュリティ啓発セミナー

- 今回は情報セキュリティ研修として、大学教職員向けに内容を大幅編集して開催
 - ✓ 情報セキュリティ10大脅威2022の解説
 - ✓ ランサムウェア等、最近の情報セキュリティ事情、他大学での事例
 - ✓ 学生の情報セキュリティ向上に向けたポイント など
- LOCALでは、北海道情報セキュリティ勉強会と協力して、特に講師調達が難しい遠隔地を中心に、講師派遣、運営協力を行っている（オンライン/オンサイト どちらでも対応可）



- **前年度に引き続き、コロナ禍であってもオンライン技術を活用することで、積極的な活動ができた**
 - ✓ 年齢制限のある子どもたち、学生への機会提供を継続
 - ✓ オンラインにおけるイベント運営の習熟度向上
- **オンサイト、対面でのイベント開催を模索したが、叶わなかった**
 - ✓ 例年実施していたセキュリティ・ミニキャンプは、地方大会自体が中止
 - ✓ 今は無理をする時期ではなく、安全面を優先
- **オンラインだからこそ、北海道外との繋がりを再構築することができた**
 - ✓ 北海道外へ就職した、かつて参加者だった学生たちが積極的に講師として登壇、運営へ参加
 - ✓ 身近なロールモデルとして後輩たちへ刺激を与え、コロナ禍においても繋がる場を提供できた

サイバーセキュリティ感謝状が贈呈されました

- **LOCAL理事の三谷へ、サイバーセキュリティ感謝状が贈呈されました**
 - ✓ HAISL設立からの、多年にわたるサイバーセキュリティ関連団体の育成発展と、地域におけるサイバーセキュリティ意識の普及啓発への貢献が評価されました
 - ✓ HAISL会員の皆様をはじめ、関係者のご尽力、ご協力にあらためて感謝いたします



- **関係団体と協力し、下記主要イベントの継続開催、拡大を目指す**
 - ✓ LOCAL Developer Day をはじめとする当会主催イベント
 - ✓ SC4Y
 - ✓ 高校生ICTカンファレンス
 - ✓ U-16プログラミングコンテスト
 - ✓ IPAインターネット安全教室
- **LOCALの活動の根底にある「北海道における技術者文化の醸成」をテーマに「縦と横のつながり」をつくる活動を継続**

活動の最新情報は、LOCALのSNSサイトでもご覧になれます

Twitter : [@local_hokkaido](https://twitter.com/local_hokkaido)

Facebook : <https://www.facebook.com/local.or.jp>